

《子ども・高齢者の横断に備え、「かもしれない運転」を》

- 停車中の車両の間から、小学生が横断してきた
- 左折する乗用車の陰から、高齢者が横断してきた
- バス停のバスの陰から、子ども・高齢者が横断してきた

《「死角」に隠れた、自転車等に備え、「かもしれない運転」を》

- ハンドル操作の前に、確認と減速
- 右左折時は、交差点の手前から確認
- 「歩道」を通過する時は、「歩道の手前」で、「一時停止」

《バック事故をなくしましょう》

確実に 目視で確認 事故防ぐ

漫然運転、居眠りに注意しましょう **2時間走行15分休憩！**

《挟まれ・墜落・転落・下敷き 注意》

午前4時 道路に横たわっていたか 左折車にひかれて男性死亡

車運転の男性、現行犯逮捕

◇夜間 前方で何が起こるか分かりません、「人が倒れているかも…」◇

◇わき見は厳禁、100%運転に集中しましょう◇

◇夜間…ヘッドライトをこまめに切り替え、遠目ライトで早期発見！ 事故防止◇

2025/8/30(土) 14:14

30日午前4時すぎ、神奈川県のある県道で横断歩道上に横たわっていたとみられる男性が、左折してきた車にひかれ、男性は病院に運ばれましたが、死亡が確認されました。警察は車を運転していた男性（58）を過失運転傷害の疑いで現行犯逮捕しました。車の男性は、容疑を認めているということです。警察は容疑を過失運転致死に切り替えて、当時の状況を詳しく調べています。

午前7時 「石狩街道」の信号交差点 乗用車同士が衝突し、1台が横転、仰向けに

40代男性ケガして搬送

どちらかが“信号見落とした可能性”

◇黄色信号で交差点進入は、命取りになります 黄色信号は「止まれ」◇

◇交差点手前で、黄色信号の場合は、加速しないで停止する◇

2025/8/30(土) 12:30

30日午前7時ごろ、札幌市中央区南6条東1丁目、通称「石狩街道」の信号交差点で、乗用車と右からきた乗用車が衝突し、衝撃で1台が横転しました。この事故で40代の男性が打撲などの軽いケガをして搬送されました。命に別条はなく巻き込まれた人もいません。現場は交通量が多い場所で、警察はどちらかが信号を見落とした可能性もあるとみて、当時の状況を調べています。

夜9時 信号機、横断歩道のある交差点 道路を横断していた自転車の女性が 軽ワゴン車にはねられ死亡

警察は、交通非常事態宣言を発令し交通取り締まりを強化する方針

◇夜間、早朝は、歩行者・自転車を見落としやすくなります◇

◇夜間、早朝、「人はいないだろう」と…漫然と運転することは危険です◇

◇ヘッドライトをこまめに切り替え、遠目ライトで早期発見！ 事故防止◇

◇わき見は厳禁、100%運転に集中しましょう◇

2025/8/30(土) 14:47

29日午後9時まえ、大分県の県道の信号交差点で、自転車で道路を横断していた女性（55）が軽ワゴン車にはねられ、全身を強く打ち病院に運ばれましたが、まもなく死亡しました。現場は信号機と横断歩道が設置されている交差点で、自転車が交差点に進入したところ、軽ワゴン車と衝突したということです。警察は軽ワゴン車を運転していた男性（76）から話を聞いて事故の原因を調べています。また、警察は30日から来月3日まで交通非常事態宣言を発令し交通取り締まりを強化する方針です。